

2024 年 10 月 28 日
西日本旅客鉄道株式会社
近江鉄道株式会社
公益社団法人長浜観光協会

「(ICOCA で GO) 鉄道版ビワイチパス」を 「KANSAI MaaS」にて発売いたします！

西日本旅客鉄道株式会社（以下、「JR 西日本」）、近江鉄道株式会社（以下、近江鉄道）、公益社団法人長浜観光協会では、滋賀県観光キャンペーン「いこうぜ♪滋賀・びわ湖」特別企画として、滋賀県内を周遊いただける「(ICOCA で GO) 鉄道版ビワイチパス」を発売いたします。

JR 線自由周遊区間のご利用と「近江鉄道線全線 2 日フリー乗車券」、「八幡山ロープウェー1 往復券」、「近江バス 2 日フリー乗車券（長命寺線：全線、八幡市内線：全線、船木線（近江八幡駅～小幡町資料館前）、江頭線（近江八幡駅～土田口）」、「長浜おでかけバスポート」がセットになったおトクなパスを広域型 MaaS アプリ「KANSAI MaaS」にて発売いたします。

ぜひ「(ICOCA で GO) 鉄道版ビワイチパス」をご利用いただき、魅力あふれる滋賀県におでかけください。

- (1) 発売期間：2024 年 11 月 22 日(金)～2025 年 3 月 30 日(日)
※ご利用日の 1 か月前の 10 時から利用開始日当日 12 時まで発売（発売期間内に限る）
- (2) 利用期間：2024 年 11 月 22 日(金)～2025 年 3 月 31 日(月)の指定した連続する 2 日間有効
※2025 年 3 月 31 日（月）ご利用開始の設定はございません。
- (3) 価 格：おとな 2,700 円（1 名様あたり、税込）
※こども用の設定はありません。
- (4) 商品概要：以下の 5 つがセットになった商品です。
 - ① JR 線自由周遊区間のご利用
 - ② 近江鉄道線全線 2 日フリー乗車券
 - ③ 八幡山ロープウェー1 往復券
 - ④ 近江バス 2 日フリー乗車券（長命寺線：全線、八幡市内線：全線、船木線（近江八幡駅～公園前）、江頭線（近江八幡駅～土田口））
 - ⑤ 長浜おでかけバスポート
- ① JR 線自由周遊区間 ※お支払いいただいた運賃は、翌月末に全額 WESTER ポイント（チャージ専用）で還元します



- ・JR 線のご利用には、事前に「KANSAI MaaS」アプリに登録した ICOCA（「SMART ICOCA」、
「モバイル ICOCA／Apple Pay の ICOCA」含む）が必要となります。併せて、ご利用前に JR 西
日本の券売機などで WESTER ポイント（チャージ専用）サービスの利用登録の完了も必要です。
- ・JR 線をご利用の際は登録済みの ICOCA に事前にチャージいただき、自動改札機をお通りくだ
さい。ご利用ごとに自動改札機にて ICOCA から運賃をお支払いいただきます。
- ・ご利用月の翌月末に、JR 線自由周遊区間内を ICOCA で利用した運賃を WESTER ポイント（チ
ャージ専用）でお返しします。

※「ICOCA」「モバイル ICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※Apple、Apple Pay は Apple Inc.の登録商標です。

②近江鉄道線全線 2 日フリー乗車券

近江鉄道の駅係員または運転士にアプリ内のチケット画面を提示してご利用ください。

③八幡山ロープウェー1 往復券

ロープウェーのりば係員にアプリ内のチケット画面を提示してご利用ください。

④近江バス 2 日フリー乗車券（長命寺線：全線、八幡市内線：全線、船木線（近江八幡駅～公園前）、江頭線（近江八幡駅～土田口））

バス乗務員にアプリ内のチケット画面を提示してご利用ください。



▲近江鉄道ご利用可能エリア
（貴生川～草津間は JR 線自由周遊区間外です）



▲近江鉄道



▲八幡山ロープウェー

⑤長浜おでかけパスポート

「長浜おでかけパスポート」はご利用当日、事前に長浜駅観光案内所でアプリ内のチケット画面を提示の上、お引き換えください。長浜市内の 13 観光施設にどこでも入場いただける観光周遊パスポートです。（1 施設 1 回限り入場可能）。「長浜おでかけパスポート」提示で、長浜市内 44 カ所の店舗や施設で割引やギフト進呈などのうれしい特典も受けられます。（引換日とその翌日の 2 日間有効）



▲長浜おでかけパスポート

（5）ご利用方法：

「KANSAI MaaS」はスマートフォン用アプリでご利用いただけます。アプリの詳細は「KANSAI MaaS」紹介サイトをご確認ください。 <https://www.kansai-maas.jp/lp/>

※駅の券売機・みどりの窓口で発売はございません。

KANSAI MaaS



（参考）

【「KANSAI MaaS」アプリとは】

国内初の鉄道事業者連携による広域型 MaaS アプリで、関西に主要路線を持つ鉄道 7 社（大阪市高速電気軌道株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、南海電気鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、阪急電鉄株式会社、阪神電気鉄道株式会社）を運営主体とする「関西 MaaS 協議会」が提供しています。

主に関西地域におけるマルチモーダルでの乗換経路検索、電子チケットサービス、レジャー・宿泊施設・モデルコース等の観光関連情報の各サービスに加え、駅構内図や列車走行位置情報への連携など鉄道 7 社ならではの情報サービスも併せてワンストップで提供しており、スマートフォンでご利用いただけます。



<アプリのダウンロードはこちら>

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 11 番に貢献するものと考えています。



JR 西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

